

読んでみた。
生きてる本を

Human Library

日時 ■ 2015年11月22日(日)
11:00～17:00

場所 ■ 明治大学中野キャンパス

主催 ■ 明治大学国際日本学部
横田雅弘ゼミナール

社会福祉や社会的マイノリティの問題に関心を持つ人だけではなく、関心がない人にも「読者」になってほしいと考えています。

「本」の人々は一般的な感覚からすると特殊な背景を持っています。彼らが持つバックグラウンドは様々ですが、皆総じて人間的な力強さと魅力に溢れています。「本」に対して「読者」がもつ感想は様々でしょう。私たちは「本」との対話を通して「読者」に感動や驚き、多様な考えなど「読者」の人生をより豊かにする新しい感覚を持ち帰ってほしいと願っています。

Human Libraryとは

2000年にデンマークで始まり
世界70か国で開催されています。
障がい者やLGBTなど、
社会的マイノリティと称される人々に
「本」としてご参加頂き、
来場者に「読者」としてそれらの「本」を
閲覧するという形で、
対面での対話を楽しんでいただくものです。



第7回 明治大学 ヒューマンライブラリーへのお誘い !!

The 7th Human Library at Meiji University Nakano Campus

ヒューマンライブラリーとは？

2000年にデンマークで始まった「人を貸し出す図書館」。日頃偏見の目で見られやすいマイノリティの方々が、自ら「本」となって、来場された皆様(「読者」)に1対1で30分間貸し出されるというイベントです。ビッグイシュー日本の創設者である佐野章二さんのご協力を得て、ホームレスの方々も毎回参加して下さっています。

今や世界70か国以上で開催されているこのイベントを、今年も明治大学横田雅弘ゼミナールで開催致します。明治大学では、各「本」の方々に個室を用意し、そこで「本」の方々が人生の物語を語り、「読者」はその物語に耳を傾け、そして対話します。みなさまの「読者」としてのご来場を心よりお待ちしております。予約不要、参加費無料です。

連続ミニ講演会や日本を代表する義肢装具士による義足体験コーナー、幻聴妄想カルタ、自閉症の子と関わる30分ワークショップなどもあり、特別な一日を楽しんでいただけます。

日 時：2015年11月22日(日) 11時開場～17時終了

場 所：明治大学中野キャンパス全棟(受付は1階に設置予定)

中野駅北口から高円寺方面に線路沿い徒歩約8分

.....
今年、「本」として、以下のような方々総勢23名が皆様に貸し出されます。障がい者プロレス(ドッグレッグス)の選手鶴園さん、障がい者野球選手、白塗りパフォーマー津野さん、性同一性障害の方、性分化疾患の方、HIV陽性の方、在日韓国人の方、ゲイの中野区議会議員石坂さん、聴覚障がい者の両親をもつ健常者(コーダ)で手話バンド「こころ音」リーダー武井さん、アルコール依存・ひきこもり経験者で劇団「こわれ者の祭典」主催者月乃さん、性暴力被害経験者、専業主夫のムーチョさん、眼瞼下垂のフレイクさん、義足の大学生ランナー、元重度アトピー性皮膚炎患の方、うつ病経験者、ビッグイシューを販売するホームレスの方など23名

お問合せ：横田雅弘(明治大学国際日本学部教授)

yokotam@meiji.ac.jp

